

西田地方学校開放
フレッシュテニスクラブ

初代表 松田之康
現代表 玉生堅二

フレッシュテニスとは、昭和56年（1981年）富山市体育指導委員協議会（*1）により考案され、子供から大人まで誰にでも出来るスポーツとして全国各地に普及されております（*2）。

西田地方校下にもニュースポーツとして昭和63年（1988年）クラブ員30名程で始めました。現在も毎週木曜日 夜7時30分から9時まで西田地方小学校体育館で練習しています。

上級者、初心者の分け隔てなくペアを組んで試合形式の練習をしています。

とかく ニュースポーツと言っても競技性を目指す人、生涯スポーツとして楽しく健康の為に参加されている人に分かれがちですが 我がクラブはそういったことはなく みんな和気あいあいと練習しています。

今やフレッシュテニスは富山市の大会はもちろん富山県、北陸、環日本海、全国大会と大きく普及しています。このスポーツはバドミントンコートを使用し選手は必ずダブルスで試合をします。シングルはありません。これが特徴です。そして多くの人々と大会を通じて親睦を深めることが目的です。

校下住民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しむことが出来るよう「健康づくり」「体力づくり」「生きがいづくり」であり楽しめる健康スポーツとしてこれからもフレッシュテニスの普及に努めていきたいと思っております。

（*1）富山市体育指導委員会 現在は 富山市スポーツ推進委員会

（*2）富山発祥のフレッシュテニスには 類似ニュースポーツがあります 全国を統括する組織はありません。全国各地に ショートテニス スポンジボールテニス バウンドテニス パドルテニス デカスポテニス等呼び名等は地域によって異なり ルールも統一化も図られていません。

平成21年（2009年）12月 記載

